

いよいよ！最後の発表会

22日（火）は学習発表会のリハーサルでした。5年生が目の前にいる中、少し緊張した様子でしたが、堂々と発表できていました。しかし、振り返ると反省点もいくつか出てきました。本番までの残り少ない時間の中で、少しでも良くなるように練習を重ねています。そして、日曜はいよいよ本番。小学校生活最後の学習発表会はどんな発表会にしたいのか、どんな言葉をみんなからかけてもらいたいのか。それぞれが考えながら、きっと最高学年としての姿を見せてくれると思います。



本番への意気込み ～リハーサルを終えて～

私たちは最後の発表会で狂言をします。演技の中では、太郎冠者や主人の言葉を繰り返す言うところがあり、タイミングよく忘れずに言うことができるか不安になっています。でも、本番まであと数日あるので、残された時間の中でできることをやりたいと思います。もう一度、一通りセリフを読む練習をして、しっかりと覚えて本番に臨みたいと思います。

井手口聖菜

今回で最後の学習発表会です。私は堂々とした姿で学習発表会を終わらせたいと思います。そのために、自分に自信をつけ、大きな声で演じたいです。今回のリハーサルでは、セリフが抜けたところがあったことや、練習より声が小さかったという反省がありました。私は自分たちが思ったより声が出ていなかったんだと感じました。この反省を生かして、本番ではもっと大きな声で堂々と演技ができるようにがんばります。

石岡愛莉

最後の発表会では自分の役割や自分たちの発表がスムーズにできるようにしたいです。私の役割は受付なので、気持ちのよいあいさつを心がけたり、困っている人がいたら自分から声をかけたいです。自分たちの演技「口真似」では、みなさんにしっかりと笑ってもらえるようにがんばります。もし間違ったとしても、それを感じさせないぐらい堂々とできるようにします。最後の発表会は大成功でやりきったと思えるようにしたいです。

新田詩季

僕は最後の学習発表会なので今までで一番大きな声を出し、自分たちの気持ちが伝わるような発表会にしたいです。そして、最後の最後にやりきったと思える達成感のある発表会にしたいと思います。これを達成するために、六年生全員が一つになってもっと協力して演技する必要があります。自分の反省点も見つかったので、本番までに直していきたいです。

水田智教